

3 室内のカビ対策

指針
No.9

室内のカビ対策

室内にカビが発生しにくいような環境を作りましょう。

室内を浮遊するカビの孢子や菌糸の断片を吸い込むと、体質によってはぜん息などを引き起こすことがあります。また、体の抵抗力が弱まっている時には、カンジダ症、アスペルギルス症、ムコール症、クリプトコッカス症などの内臓にカビが生える深在性真菌症や、皮膚に外傷のある場合には傷口からカビが侵入しておこる黒色真菌症という疾病を起こすことがあります。トリコスポロンは、日本の過敏性肺臓炎の70%を占める夏型肺炎の原因となるカビの仲間です。

カビが好む環境はダニの好む温・湿度とほぼ一致しています。また、ケナガコナダニやぜん息の主要なアレルゲンとなるヒョウヒダニなどは、カビを好んで食べますので、カビが生えることはダニを増やすことにもなります。普段からカビの発生しにくい環境づくりを心掛けましょう。

 指針No.4、No.8、No.23、No.32参照

カビが好む環境

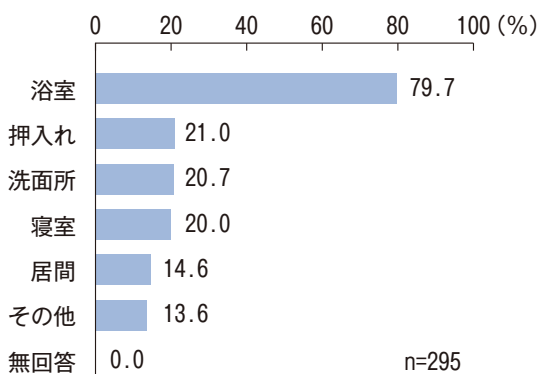
- ① 温度：20～35℃ 前後
- ② 湿度：70%以上
- ③ 栄養源等：手アカなどによる汚れ、石けんのカス、壁紙及び壁紙のノリ、結露した水、加湿器の水等

【室内で発生する代表的なカビ】

	特徴	生える場所
クロカビ (クラドスポリウム)	黒い斑点状のカビ。住宅のいたるところに生え、アレルギーの原因にもなる。	浴室やトイレの壁・タイル目地、エアコン・加湿器・洗濯機の内部
コウジカビ (アスペルギルス)	まだらにいろいろな色に変化する。醸造などに有効利用される種類や、カビ毒の一種アフラトキシンを産生する種類などがある。	食品や飼料、皮革製品など、布団、畳、カーペット、家具類
ススカビ (アルテルナリア)	黒くスス状のカビ。非常に湿気を好む。アレルギー性鼻炎や気管支ぜん息の原因になる。抗カビ剤が効きにくい。	布団、塗装面や壁紙、シャワーカーテン、浴室、エアコン内部
アオカビ (ペニシリウム)	青緑色の斑点が特徴。抗生物質ペニシリンの製造に有効利用されるが、カビ毒を生成して肝臓がんや肝硬変などを引き起こす。様々な場所に生える。	食品類（柑橘類、パン、餅など）、押入れ、畳
アカカビ (フザリウム)	土壌や河川などの屋外、空中、室内に広く分布する。	台所の排水口や洗いかごの受皿、洗面台、浴室の床
カワキコウジカビ (ユーロチウム)	やや乾燥した環境を好む。食品によく生え、古本などのカビ臭の元にもなる。	畳やカーペット等のフケ・アカ・食べこぼしがたまる場所、チョコレートなどの糖度の高い食品

(出典：菌・カビを知る・防ぐ60の知恵)

【過去3年間にカビが発生した場所】



東京都が実施したアンケート調査では、過去3年間にカビが生えたことがあると回答した世帯は全体の33.7%（295世帯）でした。カビが生えたことのある世帯のカビの発生場所は、浴室が79.7%と最も多く、押入れ・洗面所・寝室でも20%を超えていました。

(東京都福祉保健局 平成28年度アンケート調査)

チェックポイント
9-1

カビの好む汚れや結露した水を適宜処理していますか。

浴室は一番カビの生えやすい場所です。アカや石けんのかすはカビの絶好の栄養源ですので、使った後はよく洗い流すようにし、入浴後は湿気がこもらないように換気を行いましょう。

居間、居室等の壁や天井も、ときどき清掃しましょう。また、窓などに結露した水はこまめに拭き取るようにし、サッシ下部の排水溝は流れをよくして、結露した水を屋外に出すようにしましょう。

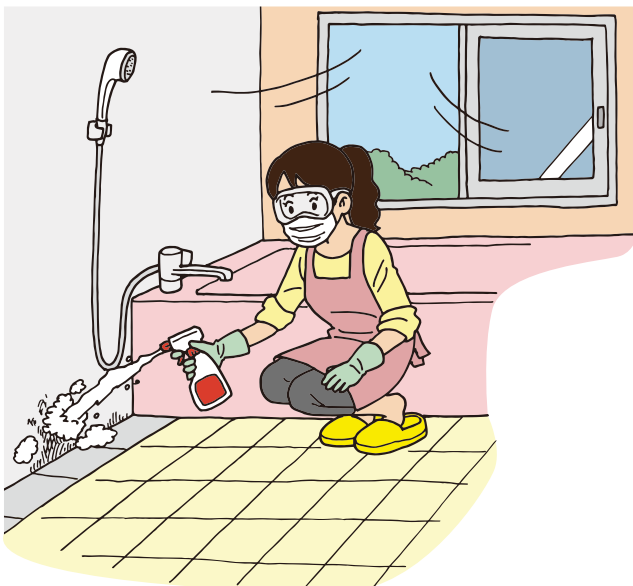


チェックポイント
9-2

カビが発生したときは適切に処理していますか。

- ① 薬剤を利用してカビの除去作業を行う際は、窓を開放し換気に注意するとともに、肌は露出しないようにゴム手袋やマスク等をして行いましょう。また、作業にあたっては、カビ（孢子）が飛散して周りに広がらないように注意してください。直接掃除機をかけると、カビの胞子をまき散らすことになるので注意しましょう。
- ② 畳に発生したカビは、消毒用アルコールを噴霧して殺菌した後、消毒用アルコールに浸したブラシで畳の目に沿って、カビをかき出します。その後、消毒用アルコールを吹付けながら拭き取り、よく乾燥させましょう。
- ③ 和壁の場合は、消毒用アルコールを噴霧して殺菌した後ていねいに拭き取ります。カビによる被害が大きい場合は壁そのものを修理する必要があります。

※市販のカビ取り剤を使用するときは、使用上の注意をよく読んで使用しましょう。カビ取り剤の多くは、次亜塩素酸ナトリウムを主成分とする塩素系タイプです。酸性タイプの洗剤等を混ぜると、塩素ガスの発生をまねき大変危険です。



[浴室において検出されたカビの培養写真]

